

おおさかスマートエネルギーセンターからのお知らせ

## 【環境省】「CO2削減ポテンシャル診断推進事業」について

### 1. 内容：

#### ①CO2削減ポテンシャル診断事業

事業所のエネルギーの使用やCO2の排出状況を正確に把握し、対策を提案する  
CO2削減ポテンシャル診断の実施について支援 [定額補助]

#### ②低炭素機器導入事業

①の診断結果に基づき実施する対策（設備導入）に対する支援

(①の診断受診が必須です)

[補助率：1/3 (中小企業は 1/2)]

※ 事業概要 環境省HP

[http://www.env.go.jp/earth/energy-taisaku/tokubetsu-kaikei/h30/h30\\_jigyogaivo/009.pdf](http://www.env.go.jp/earth/energy-taisaku/tokubetsu-kaikei/h30/h30_jigyogaivo/009.pdf)

2. 補助率：①定額 ②1/3 (中小企業は 1/2)

3. 執行団体：一般社団法人 低炭素エネルギー技術事業組合(LCEP)

<http://www.lcep.jp/>

4. 公募期間：①平成30年5月1日(火)から6月29日(金)17時まで

②一次公募：平成30年5月1日(火)から5月31日(木)まで

二次公募：平成30年8月1日(水)から8月31日(金)まで

5. 公募説明会(要申込)

日時：平成30年4月17日(火)15:30から17:30まで

会場(大阪)：JEC 日本研修センター 江坂 大会議室 A

<http://www.jec.ne.jp/esaka/access/index.html>

公募説明会のお知らせ：

[http://lcep.jp/briefing/h30/briefing\\_201804hojo.html](http://lcep.jp/briefing/h30/briefing_201804hojo.html)

詳しくは、添付チラシをご覧ください。

そのほかの省エネ関連の国補助金に関して、

おおさかスマートエネルギーセンターのホームページ

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/sien.html>

に資料を掲載していますので、あわせてご活用ください。

省エネによるコスト削減をお考えの皆さまへ

環境省補助金

# CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断推進事業のご案内

**診断機関が、エネルギー使用実態を定量的に把握して、効果的なCO<sub>2</sub>削減対策を提案！**

電力計、流量計、  
温度計などを設置！  
エネルギー消費データを計測できます！



## 【診断例】

機器毎の電力計測により、空気圧縮機が非操業時でも電力消費していることが判明  
空気圧縮機のエア漏れが原因



エア漏れ管理対策により、  
年間でCO<sub>2</sub>14tの排出削減、50万円の電力コスト削減が可能と試算！

## 活用のメリット

◎国補助金を活用して、お得に※1**エネルギーの使用状況が詳細に把握できます！**

※1 補助額上限を超える費用と消費税相当額は自己負担となります

◎複数の省エネ対策について、対策実施による削減コスト、費用対効果なども把握できます！

⇒ 今後の設備更新の優先順位の判断材料としても活用可能です！

◎この診断を受診した事業所に限定の、設備導入補助金※2に応募可能です！

※2 設備導入補助金の詳細については、裏面の②をご参照ください

【執行団体（H30年度）】（一社）低炭素エネルギー技術事業組合（LCEP）TEL：03-5909-0677 URL：<http://lcep.jp/>

## ① CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断事業

- ・公募期間：平成30年5月1日（火）から6月29日（金）17時まで
- ・対象：年間CO<sub>2</sub>排出量が50 t 以上 3,000 t 未満の事業所※1  
（対象の目安：電気使用量に換算すると、10万～550万kWh/年の事業所）  
※1 2期連続の債務超過がないこと等の条件あり
- ・補助額：診断費用（税抜）に対し定額※2（詳細未定）  
※2 補助額上限を超える費用と消費税相当額は自己負担
- ・診断：環境省が選定した機関が診断を実施します。  
【H29年度診断機関の例】（HP「事業者のためのCO<sub>2</sub>削減対策Navi」で公表）  
（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所、（一財）大阪府みどり公社、など  
（診断の流れ等については裏面をご参照ください）



詳細については、**おおさかスマートエネルギーセンター**までお問合せください

創エネ・蓄エネ・省エネに関するご相談は **おおさかスマートエネルギーセンター** まで



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内  
TEL 06-6210-9254  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>  
メール [eneseisaku-01@gbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:eneseisaku-01@gbox.pref.osaka.lg.jp)

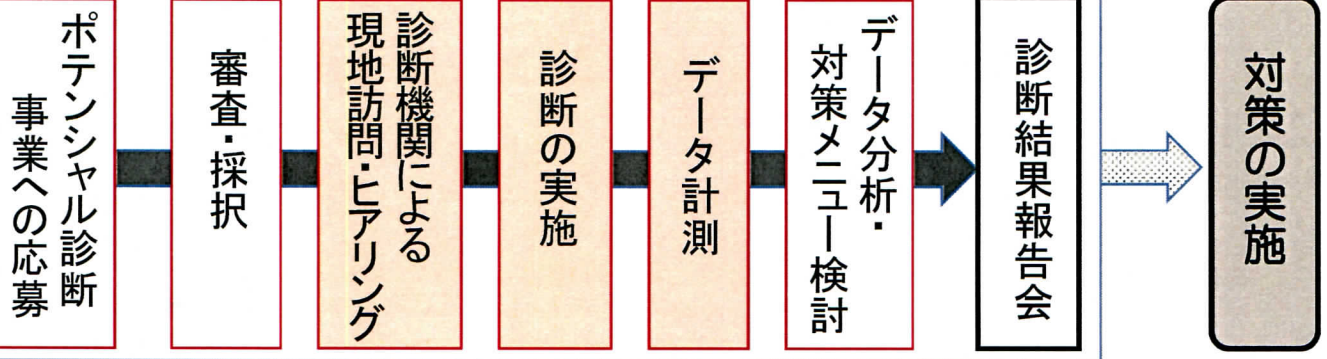


おおさかスマート

検索

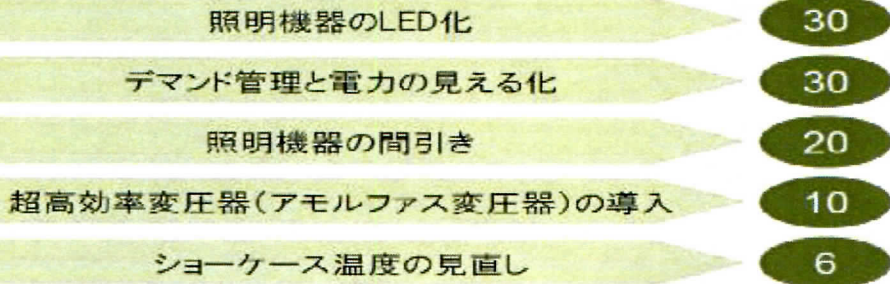
（平成30年4月9日作成）

## 診断の流れ



## 提案事例

### 対策の内容と効果



これらの対策によって  
計約**90t-CO<sub>2</sub>/年**の削減が可能と試算。

※四捨五入の関係で内訳と合計値が一致しない場合があります。

(出典) 環境省「平成24年度CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断・対策提案事業 自治体CO<sub>2</sub>削減ポテンシャル診断支援事業 診断事例集」  
(<http://co2-portal.env.go.jp/files/info/2013/H24casesstudy.pdf>)  
をもとに大阪府作成

①の診断の結果、大きなCO<sub>2</sub>削減が見込める場合は、設備導入に補助金が受けられる可能性があります。

## ② 低炭素機器導入事業

①の診断結果に基づき実施する対策（設備導入）に対する支援（①の診断受診が必須です）

- 公募期間：（一次）平成30年5月1日（火）から5月31日（木）  
（二次）平成30年8月1日（水）から8月31日（金）

【参考】H29年度の実施内容（H30年度は未公表）

- 補助率：中小企業1/2、その他1/3
- 対象設備：照明、空調、ボイラ等の低炭素機器（LED照明は器具を除く配線工事等が対象）
- 対象経費：工事費、設備費、事務費
- 補助額：上限3,000万円（LED照明は1,500万円）
- 申請に必要な事業所全体でのCO<sub>2</sub>削減率：中小企業10%以上、その他20%以上



【事業スケジュール（H30年度の予定）】

